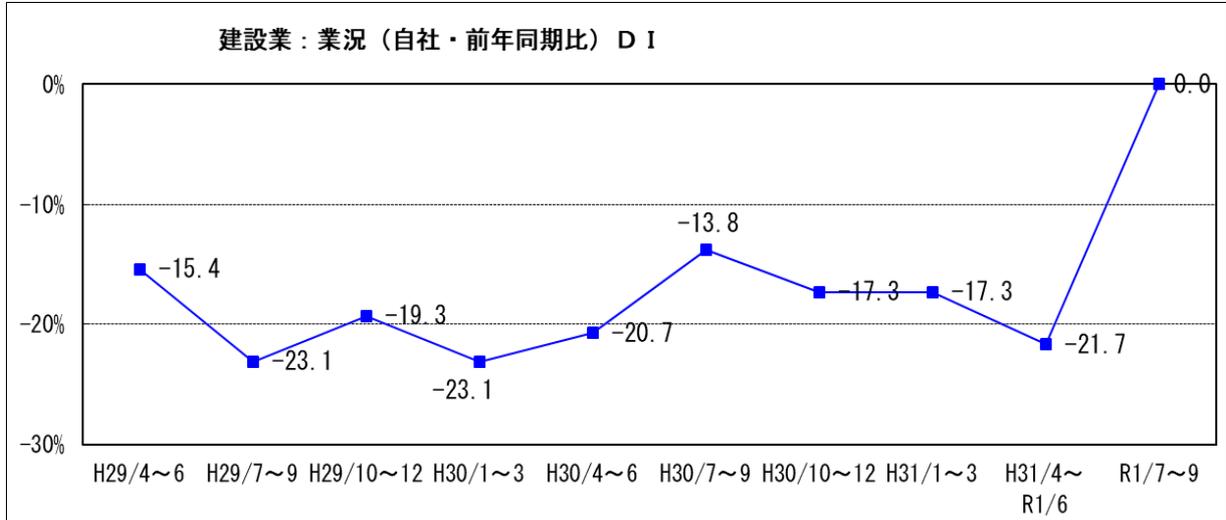


3. 建設業の動向

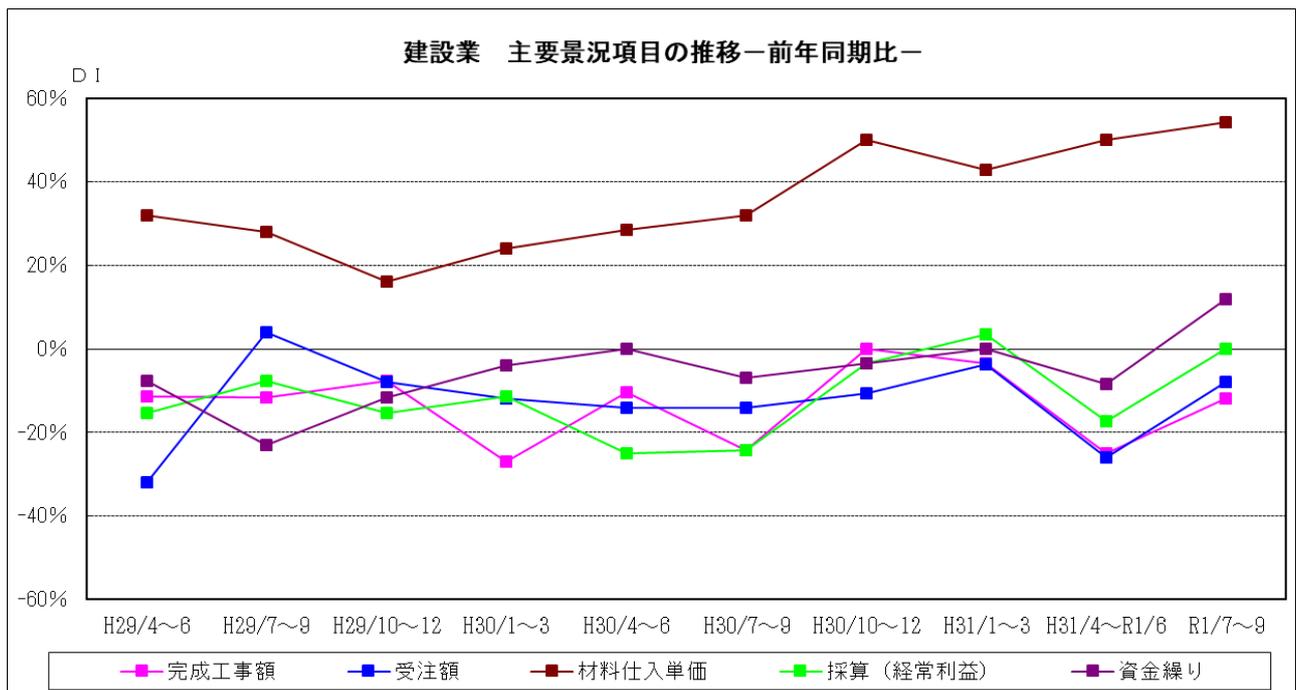
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は0.0。前期の▲21.7から21.7ポイント大幅に上昇した。
来期見通しは、8.7とさらに上昇が見込まれる。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

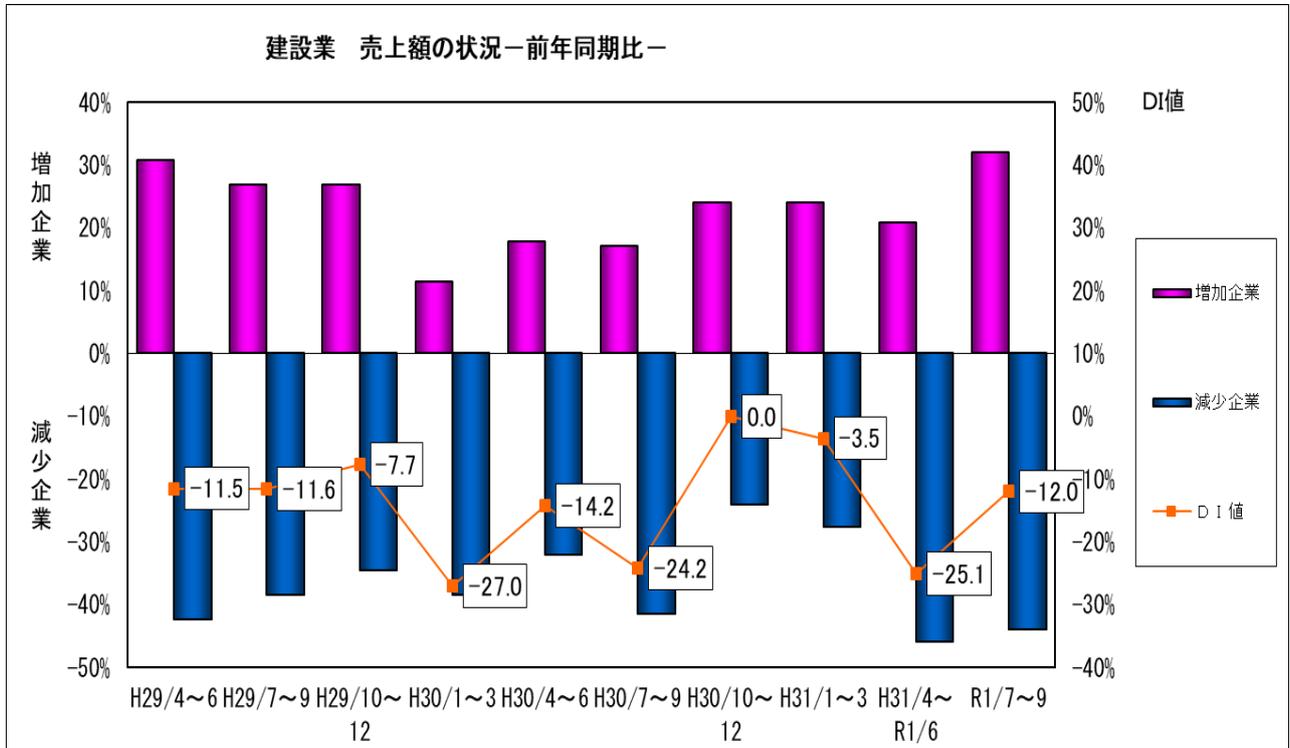
	前々期 (H31年1月 ~3月)	前期(A) (H31年4月 ~R1年6月)	今期(B) (R1年7月 ~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲3.5	▲25.1	▲12.0	13.1	▲20.0
受注額	▲3.6	▲26.1	▲8.0	18.1	▲13.0
材料仕入単価	42.8	50.0	54.2	4.2	52.0
採算（経常利益）	3.4	▲17.4	0.0	17.4	▲9.1
資金繰り	0.0	▲8.3	12.0	20.3	16.0



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

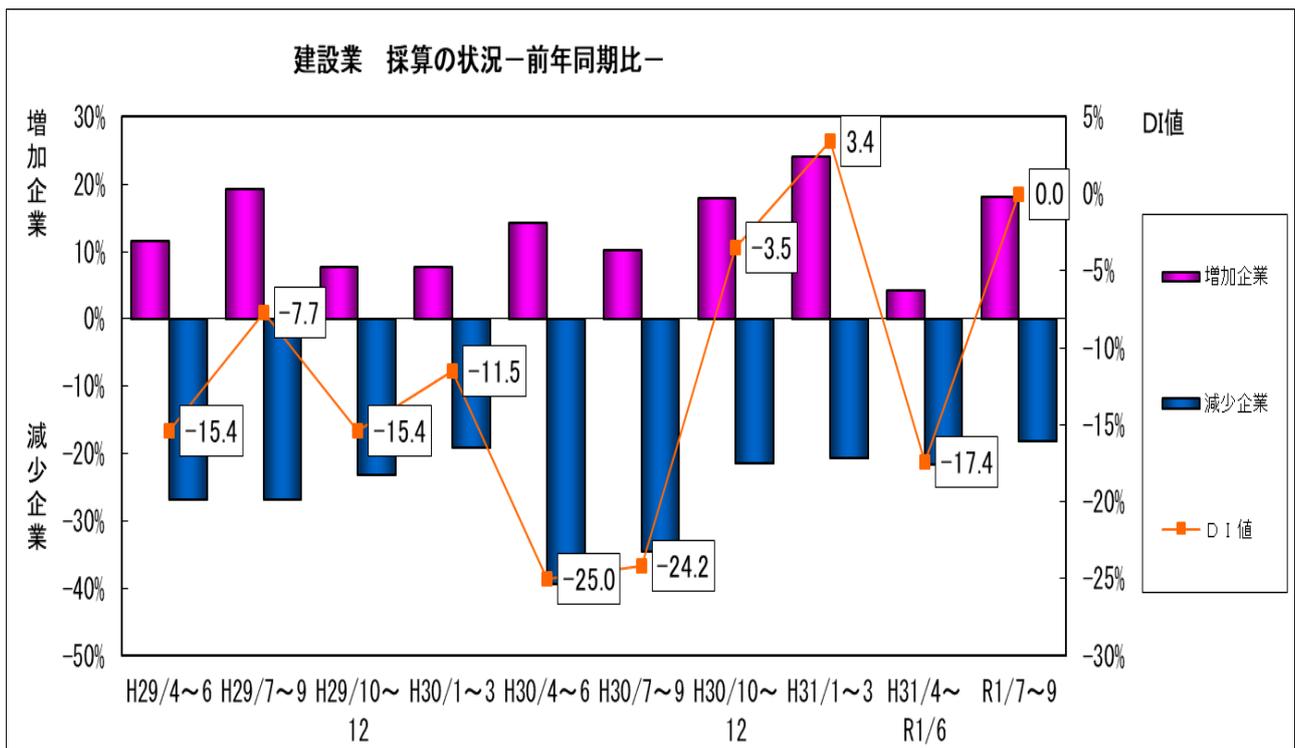
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額D I値は▲12.0。前期の▲25.1から13.1ポイント大幅に上昇した。来期見通しは▲20.0と下降の見込み。



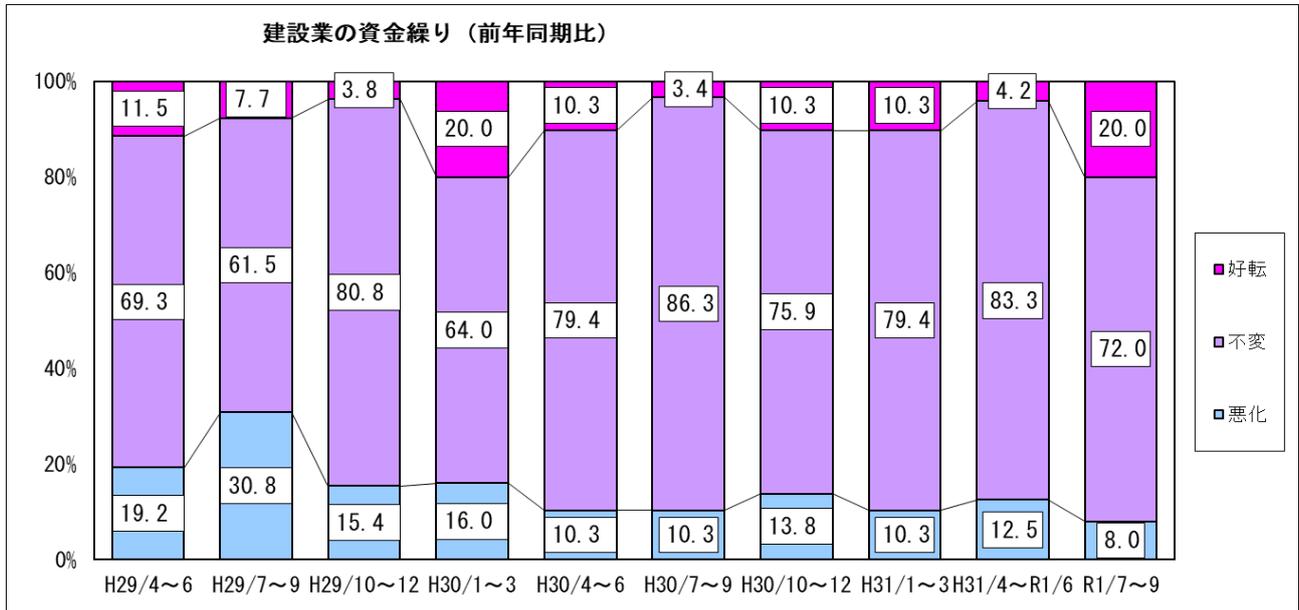
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、0.0。前期の▲17.4から17.4ポイントの大幅な上昇となった。来期見通しは、▲9.1と下降の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は12.0。前期の▲8.3から20.3ポイントの大幅な上昇となった。来期見通しは、16.0とさらに上昇する見込み。

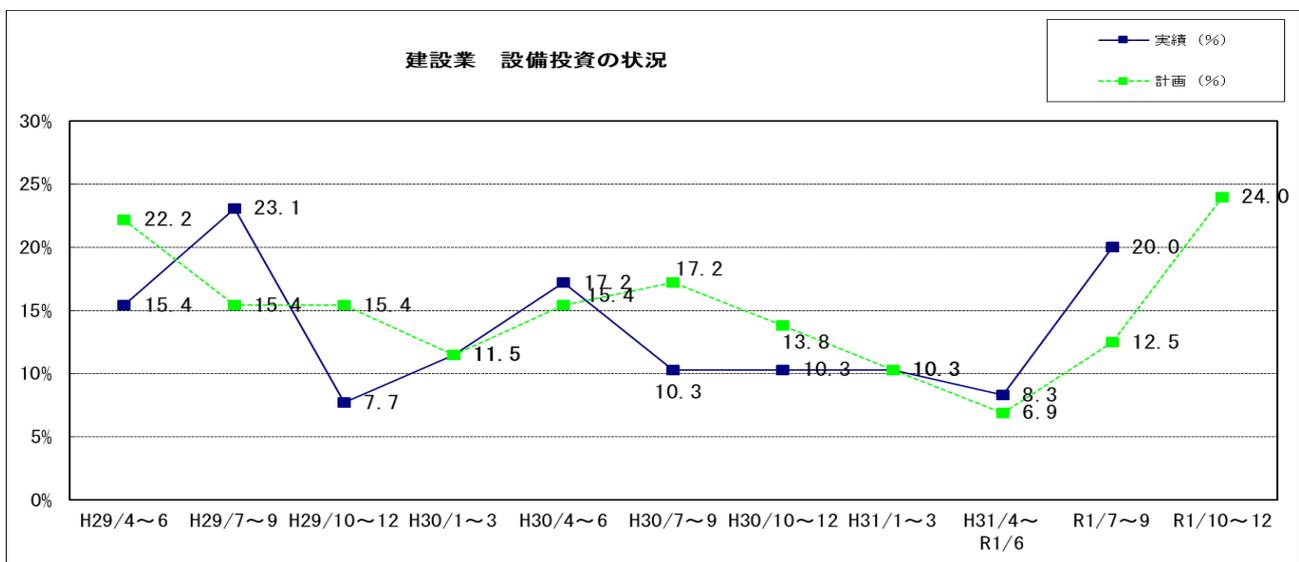


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	建 物	建設 機械	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福利厚 生施設	その他	
前期実施 (実数)	2	0	0	0	2	0	0	0	0	22
(%)	8.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.7
今期実施 (実数)	5	0	0	1	2	0	1	0	1	20
(%)	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	80.0
来期計画 (実数)	6	1	2	2	1	0	2	0	0	19
(%)	24.0	16.7	33.3	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	76.0

今期設備投資を実施した企業は5社(20.0%)。前期(平成31年4月~令和元年6月期)の実施企業2社(8.3%)からは増加。来期は6社(24.0%)が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「大企業の進出による競争の激化」 (前期 30.0%→今期 28.6%)
- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 35.0%→今期 28.6%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 25.0%→今期 28.6%)
- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 40.0%→今期 38.1%)
- ・ 「下請け業者の確保難」 (前期 0.0%→今期 19.0%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 30.0%→今期 19.0%)

となっている。

